

令和7年度石川県石川中央保健所運営協議会 議事概要

- 1 日 時 令和8年2月5日(木) 14:00~15:20
- 2 場 所 石川県庁行政庁舎10階 1002会議室
- 3 出席者 委員12名及び保健所職員(別紙名簿のとおり)

4 議 題

- (1) 石川中央保健所の事業概要等について <資料1・資料2>
- (2) 石川中央保健所健康危機対処計画(感染症編)について <資料3>
- (3) 高齢者施設等における感染症対応力強化事業について <資料4>
- (4) その他

5 主な質疑等

【委員長】

難病の来所相談件数が、3,600件となっているが、相談内容はどのようなものか。

【事務局】

難病の公費負担申請に来所された際の医療費に関する相談が一番多くなっている。

【委員長】

梅毒の件数が19件となっているが、増加傾向なのか。

【事務局】

今年度、梅毒は増加している。当所の検査で陽性となった場合は、紹介状を発行し、医療機関への受診を勧めている。

【委員長】

食中毒の件数が1件となっているが、例年より少ないのか。

【事務局】

例年、1~数件で推移している。

【委員長】

(健康危機管理対処計画の人員数の想定で)新型コロナの第6波を想定して、必要人員は約60人となっているが、もっと多く人員を想定しなくてもよいのか。

【事務局】

業務毎に必要な時間を積算した結果、業務量は352時間となった。

(人員に換算すると62人/日)

【委員】

健康危機管理対処計画にコロナ禍における保健所業務の主な実績の中で食料調達が困難な方に対する食料支援の項目があるが、今後も食料支援は県で対応していただけるのか。

【事務局】

県として食料支援を行っていく方向であるが、市町においても、住民に身近な自治体としてご支援いただければ心強い。

以上